

こんにちは いつもお世話になっております

# 三栄です

第74号  
発行元



株式会社三栄サービス

発行人 紺野 琢生



## 集団回収に、新聞・雑誌・雑がみを出して回収量を増やそう！

集団回収を取り巻く状況は、未だ厳しい状況です。東京都資源回収事業協同組合が『集団回収事業非常事態宣言』を發した時に比べると、古紙の流通は順調で、相場も回復しつつあります。一方で、古紙の回収量は新聞が二割程度、雑誌も微減となり、全体的に減っています。回収に係るコスト面では、長引くコロナ禍やロシアによるウクライナ侵攻が世界経済に悪影響を与えており、軽油価格が二年前に比べると三五円も値上がりしている他、人件費、消耗資材等軒並み上昇しています。

このような状況下でも、地域のリサイクルシステムの根幹である集団回収

システムを維持していくためには、私達回収業者が回収効率を上げていく努力と、団体の皆様のご協力を頂いて、回収量を増やすことが必要です。

段ボールは、ネット通販の拡大で回収量が増えています。新聞や雑誌の回収量は減っています。重量がある新聞、雑誌、本をなるべく集団回収に出して頂くことと、雑がみ類の掘り起こしをすることで、回収量を増やすことが出来ます。

雑がみと言っても、どんなものが雑がみになるの？どうやって出したらいいの？袋がない場合はどうしたらいいの？そんな疑問にお答えします。

雑がみとは、新聞、雑誌、段ボール、牛乳パックのいずれにも該当しない、その他の紙類のこと

です。

ご家庭からよく出そうなりリサイクル出来る雑がみとは、

- お菓子やおもちゃなどの入っている箱
  - トイレットペーパーやラップの芯
  - チラシやパンフレット
  - 封筒やハガキ
  - メモ用紙
  - 名刺
  - カレンダー
  - ノート
  - 包装紙や紙袋
  - コピー用紙(感熱紙は×)
  - チケットなど(裏面が黒く、磁気情報が入っているものを除く)
- などがあります。では、雑がみ類はどのように出せばよいのでしょうか？基本的には、雑誌や本の間に挟んで出すか、紙袋に入れて出すようにお願いしています。本も

紙袋もない場合は、

- 大きい封筒に入れる
- 大きめの紙の中にくるんで、四方をホッチキス等で止めて出す

等の方法があり、紙袋がなくても簡単に出来ます。風で飛び散らないように工夫して出しましょう。

一方で、家庭からよく出る紙類でリサイクル出来ないものとしては、

- 感熱紙のレシートやFAX用紙
- 臭いのついた紙(洗剤や線香の箱)
- 金紙、銀紙
- 写真、印画紙
- シールやシールの台紙
- ラミネート加工した紙(紙コップ、紙皿、カップ麺の容器やふたなど)
- 油の染みた紙、汚れている紙

- 食品残渣のついた紙(ファーストフードの包み紙やピザの箱)
- カーボン紙・ノンカーボン紙(宅配伝票等)
- 靴やカバン等に詰めてある緩衝材の紙(昇華

転写紙の可能性がある) 衛生用紙(鼻紙、紙おむつ、不織布マスク、ペーパータオル等。使用未使用に関わらず)

などがあります。家庭からの紙のリサイクルについて、詳しくは公益財団法人古紙再生促進センターのホームページをご覧ください。



今年も集団回収団体の表彰に推薦させて頂きました。野口町一丁目自治会様(公財)古紙再生促進センターで毎年行っている集団回収団体表彰に今年も当社から推薦させて頂きました。この制度は、回収業者からの推薦を受け、長年に亘り一定の回収量と頻度で集団回収を実施している団体を表彰するものです。自治会の益々の発展を祈念します。



コロナ禍なので玄関前で失礼しました